

ご提示いただいた室温データ（●●様邸）を解析いたしました。

本データは、岐阜県大垣市の気候条件下において、UA 値 **0.42** という高い断熱性能を持つ住戸の1年間の温度挙動を記録したものです。解析の結果、家全体が極めて高い水準で温度管理されており、健康リスクを最小限に抑えつつ、活動的な生活を支える優れた住環境であることが確認されました。

以下に、詳細な評価レポートをまとめます。

住宅健康・快適性評価レポート

評価項目	評価対象室	主要統計量（データより算出）	評価	備考（健康影響・解析詳細）
1. 室温による健康リスク	主居室・居室	冬季平均： 21.43°C 冬季最低： 20.00°C (N=2,160 / 全対象室平均)	★★★★★	WHO 推奨の 18°C を常に大きく上回っています。血圧の安定に寄与し、血管への負担が極めて少ない環境です。
2. ヒートショックリスク	主居室・水回り	毎時最大温度差 平均： 2.58°C 最大温度差 Peak： 4.88°C (N=2,160 / 毎時差分算出)	★★★★★	温度差が常に 5°C 以内に制御されています。入浴時等の急激な血圧変動リスクが抑制されており、極めて安全です。

3. 冬の睡眠の質	居室	睡眠時平均： 20.51°C 睡眠時最低： 20.00°C (N=720 / 夜間 平均算出)	★★★★★	理想的な睡眠温度を維持。寒さによる中途覚醒や起床時の血圧急上昇を防ぎ、質の高い休息を可能にします。
4. 健康寿命リスク	全室	冬季全室平均： 19.82°C (N=2,160 / 全15 箇所平均)	★★★★★	非居室を含め家全体が暖かく、冬場の活動量低下を防ぎます。サルコペニア予防に直結する良好な環境です。
5. 夏の熱中症リスク	主居室・居室	夏季最高： 28.00°C 28°C超過率： 0.0% (N=2,208 / 期間 内最大算出)	★★★★★	厳密に 28°C以下に管理されており、室内熱中症のリスクはほぼありません。通年で血管を守る運用がなされています。

【★評価の凡例】

- ★★★★★：リスクが極めて低く、健康維持・増進に最適な環境
- ★★★★★☆：リスクが低く、健康的な生活が送れる環境
- ★★★★☆☆：一般的な水準だが、一部注意や対策が望ましい
- ★★★☆☆☆：健康への悪影響（血圧上昇等）が懸念されるリスクあり
- ★☆☆☆☆☆：即急な改善（断熱改修や暖房運用変更）が必要な危険水準

【レポート集計データ備考】

- 総行数：8,760 行 / 総列数：15 列（データ列のみ）
- 先頭 TimeStamp：01/01_00:00 / 末尾 TimeStamp：12/31_23:00
- 冬季 N：2,160 / 夏季 N：2,208 / 睡眠 N：720

省エネルギーおよび経済性評価

UA 値 0.42 という高性能な外皮により、岐阜県大垣市の冬季においても、全館暖房に近い均一な温度分布を効率的に実現しています。

- 冬季消費電力量：3,035 kWh（推定電気料金：約 **94,085 円**）
- 夏季消費電力量：919 kWh（推定電気料金：約 **28,489 円**）※電気料金単価 31 円/kWh（税込）として算出。

【評価】

冬場の電力消費は一定量ありますが、これによって「家中の温度差を 5°C以内」に抑え、全部屋で 20°C以上を維持している点は、医療費削減や健康寿命の延伸という観点から、非常にコストパフォーマンスの高い投資と言えます。夏季も効率的に除湿・冷却が行われており、省エネと健康が高度に両立されています。

参考：用語解説

- **HHSRS (Housing Health and Safety Rating System)** :
英国の「住宅の健康・安全格付けシステム」。室温低下による心血管・呼吸器疾患のリスクを数値化する際の基準となります。
- **UA 値** :
外皮平均熱貫流率。住宅の断熱性能を示す指標で、値が小さいほど熱が逃げにくいことを示します。0.42 は非常に高性能な部類です。
- **ヒートショック** :
暖かい部屋から冷たい部屋への移動に伴う急激な温度変化が原因で、血圧が乱高下し、心臓や脳に負担がかかる現象。
- **サルコペニア (筋肉不足)** :
加齢や活動量の低下により筋肉量が減少すること。冬に室温が低い家では、こたつ等でじっとする時間が増え、このリスクが高まります。
- **健康寿命** :
介護などを必要とせず、自立して生活できる期間。室温を高く保つことは、循環器疾患の予防を通じて健康寿命を延ばす効果があるとされています。

今回の解析結果は、住宅性能と運用（エアコン管理）が完璧に噛み合った理想的なデータでし

た。

この環境を維持するために、特定の季節における湿度の統計的な推移なども合わせて確認されますか？